

2025年1月24日

報道関係各位

株式会社 泉パークタウンサービス
宮城大学

～産学民連携で泉パークタウンの地域課題解決を目指す～

第1回「泉パークタウン共創ミーティング」を開催、次回は2月8日に決定！

仙台市泉区の複合都市泉パークタウンのタウンマネジメント会社で三菱地所グループの一員である泉パークタウンサービスと宮城大学は、泉パークタウンを魅力あふれる暮らしやすいまちとして維持し、住まう方々の誇りあるまちであり続けるため、昨年から共創ミーティングを開催しています。

共創ミーティングでは、泉パークタウンの各町内会が抱える、役員の高齢化や担い手不足、地域コミュニティの希薄化などの課題に対し、町内会の枠を越えて横断的に課題やビジョンの共有を行っています。泉パークタウンが一体となり、デジタル活用も含めた地域課題の解決に取り組むことで、より豊かな暮らしの実現を目指します。参加者は、各町内会の会長・副会長を中心として、泉パークタウンのタウンマネジメント会社である泉パークタウンサービス、デジタル分野や地域課題の解決に専門性を有する宮城大学の教員とその学生も加わり、産学民連携して推進しています。

2024年11月に実施した第1回目のミーティングでは、泉パークタウン内全26町内会のうち、18町内会の関係者にご参加いただき、町内会運営における課題の整理と認識の共有を行うとともに、目指すべき姿と課題解決の方向性についてアイデア出しを行いました。2025年2月に開催予定の第2回目のミーティングでは、第1回で整理した解決の方向性に基づき、具体的な取り組みとその進め方について検討する予定です。全2回のミーティング後には、議論の結果をまとめたビジョンとロードマップを策定し、課題解決に向け泉パークタウンで一体となって動き出します。

第1回 共創ミーティング

日時：2024年11月30日（土）10:00-11:50

場所：三菱地所グループサテライトオフィス
（仙台市泉区高森7丁目2番ショッピングガーデン・キャラウェイ1階）

主催：株式会社 泉パークタウンサービス

参加者：泉パークタウン連合町内会・町内会 会長・副会長等 19名、宮城大学教員 2名・学生 6名、泉パークタウンサービス 4名

実施概要：目指すべき姿及び課題解決の方向性の洗い出し、先進事例の共有

実施体制：個人ワーク、グループワーク、講義

【ファシリテーター：宮城大学 太田賢教授】

【参加者の集合写真】



【ミーティング当日の様子】



▲講義：事例紹介



▲グループワーク



▲発表資料

第2回 共創ミーティング

日時：2025年2月8日(土) 14:00-16:00

場所：三菱地所グループサテライトオフィス

(仙台市泉区高森7丁目2番ショッピングガーデン・キャラウェイ1階)

主催：株式会社 泉パークタウンサービス

参加者：泉パークタウン連合町内会会長・町内会会長等、宮城大学教員・学生、
泉パークタウンサービス

実施概要：課題解決に向けた具体的な取り組みとその進め方の検討、先進事例の共有

実施体制：個人ワーク、グループワーク、講義

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社泉パークタウンサービス

TEL：0120-487-722

FAX：022-377-8605

【参考】宮城大学について

1997年に宮城県立宮城大学として開学、2008年に法人化し、大和キャンパスに看護学群・事業構想学群、太白キャンパスに食産業学群を有する。学群・研究科合わせて約1900人の学生が在学し「高度な実学に基づき、豊かな人間性、高度な専門性及び確かな実践力を身につけ、グローバルな視点で地域社会の発展に貢献できる人材を育成するとともに、学術・文化の向上と豊かで活力のある地域社会の形成に寄与する。」を大学の理念とする。

【参考】泉パークタウンについて

三菱地所が中心となってまちづくりを進めてきた、約1万世帯が居住する郊外型住宅団地です。総開発面積約1,074ha（約325万坪）。「人と自然の調和した快適な住環境」と「住む」「働く」「憩う」「学ぶ・集う・楽しむ」といった多彩な生活機能を備えた複合型の都市構築をテーマに、1969年に用地取得、1974年より分譲を開始。以降約50年にわたりまちづくりを行ってきました。

タウン内には、住宅をはじめ商業施設、ホテル、事業所、スポーツ施設、レクリエーション施設、緑あふれる公園、緑地がバランス良く配置され、それぞれが調和し合う独自のマスタープランが描かれています。

まちびらき当初より、お住まいの皆様とともにまちづくりを進める精神として「シビルライセンス」（まち全体を財産として共有し、住民自らがまちづくりに参加して一緒にまちを成長させていく理念）が掲げられており、この理念のもと行われるコミュニティ活動がまちの価値を維持・向上させ、成熟を深めています。

2019年5月には、泉パークタウンを対象地として国土交通省スマートシティモデル事業の「重点事業化促進プロジェクト」に選定され、2022年に販売を開始した「朝日」（一戸建住宅地：721区画）を中心に、既存街区も含めた郊外型住宅団地の社会課題解決に向け、先進的技術の導入やタウンマネジメントの仕組み構築に向けた各種検討・実証実験を進めています。2023年にはまちの共有施設「朝日センターハウス」と、住民専用アプリを用いた「くらしのポータルサイト（まちさぼ∞朝日アプリ）」のサービスインが完了し、新しくお住まいになった朝日の住民の方々に各種サービスをご利用いただいております。



▲泉パークタウン位置図



▲泉パークタウン航空写真



▲まちさぼ∞朝日アプリ

泉パークタウンオフィシャルサイト：<https://www.izumi-parktown.com/>
朝日ウェブサイト：<https://ipt-asahi.com/>

【参考】泉パークタウン公式 LINE（お試し版）について

三菱地所及び泉パークタウンサービスでは、泉パークタウンにお住いの皆様により便利な暮らしの実現を目指し、町内会活動の効率化・デジタル化を通じた持続可能なまちづくりを目指しています。その取り組みとして、この度「泉パークタウン」LINE 公式アカウントを開設しました。

LINE 公式アカウントでは定期的なまちのお知らせやお得情報が配信されるほか、その他様々な機能が追加される予定です。尚、本サービスは現在お試し版としてご提供しており、今後サービス内容を変更または終了することがあります。



▲おともだち登録用 QR コード